

平成30年7月18日

報道機関 各位

とみだい☆ペケペケアートショップ in 富山大学図工室
「音(おと)をかいたり、つくったり」の開催について

音をマーカーや色鉛筆やクレヨンで描いたり、絵の具を加えて紙粘土で立体的に表現する企画です。富山大学人間発達科学部の学生（美術館ワークショップ運営コースおよび図画工作ゼミの学生）が企画・運営しています。

* 「ペケペケアートショップ」の「ペケ」とは小さなという意味のスペイン語 pequeño からとっており、時として子供のことも表すことから、この名前をつけています。

日時：7月21日（土）10時～16時（受付終了15時30分）

時間中であればいつでも参加できます。

一つのプログラムに約30分～1時間くらいかかります。

場所：富山大学人間発達科学部 第3棟5階 図工室

対象：年長児から小学校児童

参加料 無料。ただし、材料がなくなった場合は時間前に終了します。

企画・運営：富山大学人間発達科学部の学生（美術館ワークショップ運営コースおよび図画工作ゼミの学生）

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学人間発達科学部 隅

研究室直通 TEL・FAX 076-445-6317

E-mail sumi@edu.u-toyama.ac.jp

とみだい☆ぺけぺけアートショップ

いん とやまだいがくずこうしつ

in 富山大学図工室 (富山大学五福キャンパス)

おと 「音をかいたり，つくったり」

いつ：7月21日(土)10時~16時 (受付終了15時30分)

時間中であればいつでも参加可能です。

(ただし，材料がなくなれば，途中で終了することもあります)

どこで：とやまだいがくにんげんはったつかがくぶ どう かい ずこうしつ
富山大学人間発達科学部 3棟 5階 図工室



どんなことをするの？

おと えら 音を選んで，え か 絵に描いたり，かみねんど つく 紙粘土で作ったりします。たとえば，「どんどん」というおと

いないろ かたち おも 色や形を思い浮かべますか。

保護者の方へ

音をマーカーや色鉛筆やクレヨンで描いたり，絵の具を加えて紙粘土で立体的に表現したりする内容です。富山県美術館の屋上にある「オノマトペの屋上」は，擬態語や擬音語から7つの遊具が作られています。本企画では，その遊具をヒントに音という形や色のないものに，子どもたちが自由な発想で画用紙に描いたり，紙粘土で作ったりすることをサポートします。

*「ぺけぺけアートショップ」の「ぺけ」とは小さなという意味のスペイン語 pequeño からとっており，時として子どものことも表すことから，この名前をつけています。

企画・運営

富山大学人間発達科学部
の学生たちが実施します。

対象

年中児ぐらいから小学生まで
の子どもたちとします。

参加料

無料です。

完成作品

持って帰
れます。

持参物

できた作品を入れる袋・手拭きタオルがあるとよいです。

会場案内

富山市五福3190 富山大学五福キャンパス 人間発達科学部第3棟 5階図工室

正門から直進。3つ目の横断歩道の手前で右折。学生会館の建物を左手に見ながら直進して角の建物（人間発達科学部第3棟入り口は樹木に囲まれた駐車場の前です。「ぺけぺけアートショップ」の青い旗が目印です。建物に入れたら中央部にエレベーターで5階までがお上がりください。廊下の突き当たりが図工室です。駐車場は休日ですので，建物周辺の空いたスペースをご利用ください）

問い合わせ先

富山大学人間発達科学部

隅 研究室直通 TEL・FAX 076-445-6317 E-mail sumi@edu.u-toyama.ac.jp